

令和8年3月29日執行

鳥取市議会議員補欠選挙 選挙公報

鳥取市選挙管理委員会

鳥取市を
「住み続けたい」
と思える街へ。



加藤
たかゆき

42歳、挑戦します。

- 子育て世代に負担の少ない街
- 市民が安全に暮らせる街
- 農業の担い手確保

- ・2児の父親として子育て奮闘中
- ・PTA会長として少子化に伴う活動の見直しを実践中



鳥取東高校卒
広島県立大学卒

子どもが住みやすいまちは、
大人や年配の方も住みやすいまちです。
世代を分けるのではなく、
子どもを真ん中に、
まち全体を考えます。



大谷
たつや
おおたに

政策1 教育と不登校支援
今困っている子どもを、これ以上待たせません！

不登校を無理に防ぐのではなく、困ったときにすぐ支える仕組みに。

政策2 子育て家庭の孤立をなくす
机上の議論で終わらせません！

市内の幼稚園・保育園、学校、フリースクール、子育て支援団体を直接訪ね、現場で働く方や保護者の声を政策に反映します。

政策3 子ども・若者の声を市政へ
「言えは変わる」と思える鳥取市を

住む地域によって、子どもが感じられる幸せや楽しさに差があるとは思いません。車を運転できない子どもや若者も、安心して移動し、集い、遊べる環境を、市全体で少しずつ整えていきます。子どもの人権を、まちづくりの中で実践します。

活動情報を Instagram (大谷たつや) Facebook (大谷たつや) 発信しています！

「困った」市民を守る市政に

市は暮らし・社会保障・人権・平和憲法をないがしろにする高市政権にモノを言わず、また市民の切実な声を聞かない態度です。

私は、市民の小さな声と少数の願いも受け止める市政と、当局をチェックする議会にしたいと決意しました。ご支援をお願いします。



かくたに
敏男
角谷
日本共産党

市民の暮らし優先へ

- 物価高対策の充実と賃上げ支援の実施
- 医療と介護の負担軽減と福祉バス復活、高齢者補聴器購入助成の実現
- 農林漁業に価格・所得補償を実施
- 学校給食は中学校まで無料にする
- 120億円の鳥取駅周辺整備を見直す

◎あらゆる人の権利を守る対策の充実を

◎憲法と平和のため国と県にモノを言う

日本共産党「3→4 議席」で市民の実現力アップを

【プロフィール】●1952年生まれ●日本福祉大学卒●鳥取生協病院ケースワーカーに従事●2018年まで鳥取市議8期

このまちの
すべての出逢いを
希望に繋げたい！



なかむら
中村ゆきと

- 子育てしやすいまちづくり
- 誰一人取り残さない教育のまちづくり
- 一人でも多くの命を救うまちづくり
- 歩いて楽しいまちづくり
- やりたい仕事があるまちづくり
- 待たせない、煩雑でない手続きのまちづくり
- 高齢者が健康で生活に張りがあるまちづくり
- 「働き続けたい」を当たり前にするまちづくり
- 自然災害に強いまちづくり
- 中心市街地と周辺部のバランスあるまちづくり

市政に赤ペン！

出版業界40年の実績で、
鳥取市をもっと楽しく、面白く、
かっこよく編集し直します。

【略歴】1957年4月3日生まれ 気高中学校卒 鳥取西高卒 京都産業大学卒
元 PHP 研究所出版局長 元メディアライツ取締役 元毎日新聞出版取締役



投票日

3月29日(日)

自分へと 必ずつながる その1票



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

(裏面もご覧ください。)